

障害福祉計画の進捗状況について

I 障害福祉サービス等の進捗状況

1 訪問系サービス

ホームヘルパーが障がい者宅において身体の介護や家事の援助、また、外出時の移動の支援を行うサービスです。障がいの程度や利用目的の違いにより、5つのサービスがあります。

【居宅介護】

ヘルパーが家庭を訪問し、身体の介護や家事の援助を行うサービス

【重度訪問介護】

常時介護を必要とする重度の障がい者に、入浴、排せつ、食事の介護や外出時の移動など、総合的な介護を行うサービス

【同行援護】

重度の視覚障がい者に対して、外出時の支援を行うサービス

【行動援護】

常時介護を必要とする障がい者の外出時、危険回避するために移動の介護を行うサービス

【重度障害者等包括支援】

介護の必要性がとくに高い人に、居宅介護等複数のサービスを包括的に提供するサービス

(数値目標)

平成24年度以降の利用者数及び利用量の見込みについては、入所施設や精神科病院からの地域生活への移行が進められており、それに伴い、今後もサービス利用者は増加するものと考えられることから、各サービスの過去3箇年(平成21～23年度)の伸び率を見込んで算出しています。

なお、重度障害者等包括支援については、23年度の利用者はおりませんが、24年度以降は、新規利用者1名を見込んでいます。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
利用者数	人	454	479	105.5	477	518	108.6	501	643	128.3	569
利用量	時間/月	10,865	10,791	99.3	11,502	11,521	100.2	12,154	11,399	93.8	13,219

〔傾向〕

平成24年度、平成25年度ともに、概ね計画どおり推移していますが、平成26年度は利用者数が計画より増加しているものの、利用量が計画をやや下回っています。

なお、利用者数、利用量ともに増加傾向にあります。

2 日中活動系サービス

(1) 生活介護

常に介護を必要とする人に、日中活動の場として、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供するサービスです。

(数値目標)

平成 23～平成 24 年度の増分については、旧法施設から新体系へ移行する施設があることから、利用者数等が大きく増加しています。また、平成 24 年度以降の特別支援学校の卒業生についても約半数が生活介護を利用するものと見込んでいます。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
利用者数	人	719	718	99.9	740	741	100.1	767	761	99.2	881
利用量	日/月	13,542	12,355	91.2	13,835	13,051	94.3	14,223	13,875	97.6	15,074
箇所数	箇所	25	22	88.0	26	23	88.5	26	25	96.2	28

〔傾向〕

平成 24 年度、平成 25 年度ともに、概ね計画どおり推移していますが、平成 26 年度は利用者数、利用量、箇所数が計画をやや下回っています。

なお、利用者数、利用量、箇所数が増加傾向にあります。

(2) 自立訓練（宿泊型自立訓練含む）

自立した日常生活ができるよう、一定期間、身体機能または生活能力の向上のために必要な訓練を行うサービスです。

（数値目標）

平成 24、25 年度については、利用者が大きく増減すると思われる要因がないことから、平成 23 年度と同数で見込んでおります。なお、平成 26 年度は、新たに 1 施設の増（定員 5 名分）を見込んでいます。

(進捗状況)												
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画	
利用者数	人	53	64	120.8	53	58	109.4	58	45	77.6	59	
利用量	日/月	1,087	893	82.2	1,087	859	79.0	1,218	802	65.8	1,106	
箇所数	箇所	3	3	100.0	3	3	100.0	4	3	75.0	4	

〔傾向〕

平成 24 年度、平成 25 年度ともに、概ね計画どおり推移していますが、平成 26 年度は利用者数、利用量、箇所数が計画を下回っています。

(3) 就労移行支援

一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行うサービスです。

(数値目標)

就労移行支援の見込み数については、今後、大きく増減する要因がないことから、平成 24 年度の 1 箇所（定員 10 名）増となる以降は、同数で見込んでいます。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
利用者数	人	31	34	109.7	31	45	145.2	31	81	261.3	66
利用量	日/月	496	402	81.0	496	419	84.5	496	741	149.4	535
箇所数	箇所	3	3	100.0	3	4	133.3	3	4	133.3	6

〔傾向〕

平成 24 年度、平成 25 年度ともに、利用者数、利用量は計画をやや下回っていますが、平成 26 年度は利用者数、利用量ともに増加しており、計画を上回っています。

なお、利用者数、利用量ともに増加傾向にあります。

(4) 就労継続支援A型

一般企業等での就労が困難な障がい者に対して、雇用契約に基づき、就労の機会を提供し、一般就労への移行を支援するサービスです。

(数値目標)

平成 25 年度に新規施設として 1 箇所の増の予定であり、利用者数については、定員 10 名の増、また、利用量については、一人あたりの平均利用日数 (19 日) をかけて算出しています。

(進捗状況)												
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画	
利用者数	人	25	20	80.0	35	32	91.4	35	38	108.6	35	
利用量	日/月	475	340	71.6	665	535	80.5	665	519	78.0	709	
箇所数	箇所	2	2	100.0	3	2	66.7	3	2	66.7	2	

〔傾向〕

平成 24 年度、平成 25 年度ともに、計画をやや下回っていますが、平成 26 年度は、利用者数が計画を上回ったものの、利用量、箇所数が計画を下回っています。

(5) 就労継続支援B型

一般企業等での就労が困難な障がい者に対し、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。

(数値目標)

事業所ヒアリングによる各法人の施設整備の見込み及び特別支援学校卒業生等を勘案し、数値目標を設定しています。新規施設は、平成24年度は1施設、平成25年度も1施設の増を予定しています。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
利用者数	人	517	570	110.3	577	578	100.2	610	575	94.3	536
利用量	日/月	8,789	8,790	100.0	9,812	9,115	92.9	10,377	9,337	90.0	9,755
箇所数	箇所	28	26	92.9	29	26	89.7	29	27	93.1	26

〔傾向〕

平成24年度、平成25年度ともに概ね計画どおり推移していますが、平成26年度は、利用者数、利用量、箇所数が計画を下回っております。

(6) 療養介護

医療と常時介護を必要とする人に、医療機関での機能訓練や療養上の管理、看護、介護等を行います。

(数値目標)

重症心身障害児施設の新体系移行に伴い、平成 24 年度に福島整肢療護園、いわき病院などから 55 名が移行することから、計 60 名が利用予定となっています。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
利用者数	人	60	61	101.7	60	61	101.7	60	59	98.3	59

〔傾向〕

利用者数の増減がほとんどなく、概ね計画どおり推移しています。

(7) 短期入所サービス

介護者が病気などの場合に、短期間、夜間も含め施設において、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。

(数値目標)

平成 24 年度に定員 2 名の増を予定しており、平成 25 年度以降は同数の 49 名利用、利用量は 322 日と見込んでいます。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
利用者数	人	49	129	263.3	49	143	291.8	49	140	285.7	93
利用量	日/月	322	382	118.6	322	432	134.2	322	431	134.0	441
箇所数	箇所	13	12	92.3	13	12	92.3	13	13	100.0	14

〔傾向〕

箇所数は、計画とほぼ同じであります。利用者数、利用量ともに計画を大きく上回っています。

3 居住系サービス

(1) グループホーム等

一般住宅やアパート等において、障がい者が共同生活を行い、日常生活の相談や介護等を行います。

(数値目標)

地域生活移行が進むなか、精神科病院の退院者、入所施設からの利用者などの居住の場として、グループホーム等の整備は計画的に整備していく必要があります。平成24年度以降の新規利用者は各年33名が増加していくものと見込んでいます。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
知的	人	229	213	93.0	244	225	92.2	259	-	-	-
精神	人	95	104	109.5	113	112	99.1	131	-	-	-
身体	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	人	324	317	97.8	357	337	94.4	390	318	81.5	386

〔傾向〕

各年度、計画を下回っており、ほぼ横ばいとなっています。

(2) 施設入所支援

入所施設において、夜間や休日、入浴、排せつ、食事等の介護を行います。

(数値目標)

新体系への移行が平成 23 年度に完了することから、平成 24 年度に 35 名が増加し、314 名となり、平成 25 年度以降の利用者数については、同数で推移するものと見込んでいます。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
利用者数	人	314	321	102.2	314	328	104.5	314	331	105.4	327

※実績には、市外施設の利用者を含む。

〔傾向〕

利用者数にやや伸びがみられており、計画をやや上回っています。

4 相談支援

知的障がいや精神障がいのため自ら適切なサービス調整ができない人や、極めて重度な身体障がいのため、サービス利用に必要な連絡、調整ができない人に対し、専門的な相談を実施するサービスです。

(数値目標)

相談支援については、平成 24 年 4 月からの法改正に伴い、計画相談支援（集中的支援）、地域移行支援、地域定着支援に分類されることとなっています。

計画相談支援については、平成 24 年度から 26 年度までの 3 箇年ですべての障害福祉サービス利用者（1,600 名）に対し、サービス利用計画を作成するものです。

地域移行支援については、居住の場の確保や地域生活移行のための相談業務であり、精神病院（40 名）、施設入所者（24 名）、家族同居（10 名）で設定をしています。

地域定着支援については、地域生活移行後の 24 時間の相談業務を行うもので、地域移行支援の 60%として設定しています。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
計画相談 支援	人	500	268	53.6	500	761	152.2	600	1,219	203.2	1,580
地域移行 支援	人	74	6	8.1	74	2	2.7	74	0	0.0	8
地域定着 支援	人	44	0	0.0	44	0	0.0	44	12	27.3	8

〔傾向〕

計画相談支援は、平成 24 年度の対象者は、計画を大きく下回っていますが、平成 25 年度、平成 26 年度の対象者は、計画を大きく上回っており、増加している傾向にあります。

なお、地域移行支援、地域定着支援ともに計画を大きく下回っています。

Ⅱ 地域生活支援事業の数値目標

地域生活支援事業は、障害福祉サービスとは別に利用者負担の設定も含めて、市町村が地域の特性や利用者の状況に応じて柔軟に実施することができる事業です。

本市では、障がいのある人の地域での生活を支援するため、相談支援事業や地域活動支援センターなどの14事業を実施しています。

1 相談支援事業

障がいの種別に関わらず、障がい者等の福祉に関する各般の問題につき、障がい者からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言その他の障害福祉サービスの利用支援、障がい者の権利擁護など必要な支援を行います。

(数値目標)

一般的な相談支援については、6事業所(平成23年4月1日現在)に委託しております。また、専門的な知識・経験により相談支援事業所に助言を行う障害者特別サポート事業については、1事業所へ委託しております。

平成24年度以降についても現状の体制により、障がい者等からの相談業務を行い、地域生活の支援を行います。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
障害者相談 支援事業	箇所	6	6	100.0	6	6	100.0	6	7	116.7	7
障害者特別サ ポート事業	箇所	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	-

〔傾向〕

相談支援事業所の箇所数は、概ね計画どおり推移しています。

2 コミュニケーション支援事業（現：意思疎通支援事業）

地域に聴覚障がい者の日常生活及び社会生活における意思の疎通を円滑にするために、手話通訳者及び要約筆記者の派遣等を行います。

（数値目標）

手話通訳者は、平成 24 年度以降も 2 名体制とし、登録手話通訳者派遣と要約筆記者派遣事業については、過去 3 箇年の最大値を平成 24 年度以降の件数として見込んでいます。

(進捗状況)											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
手話通訳者 設置事業	人	2	2	100.0	2	2	100.0	2	2	100.0	2
登録手話通訳者 派遣事業	件/月	25	23	92.0	25	19	76.0	25	23	92.0	22
要約筆記者 派遣事業	件/月	3	3	100.0	3	3	100.0	3	3	100.0	3

〔傾向〕

各年度「登録手話通訳者派遣事業」の実績は、計画を下回っていますが、他事業については、概ね計画どおり推移しています。

3 日常生活用具給付等事業

重度障がいのある人等に対して、身体介護を支援する介護・訓練支援用具や移動などの自立生活を支援する自立生活支援用具、また、ストーマ用装具などの排せつ管理を支援する排せつ管理支援用具など、日常生活上の便宜を図るための用具（日常生活用具）を給付する事業です。

（数値目標）

過去の実績から勘案し、平成 21 年度から平成 23 年度までの用具別件数の平均により、平成 24 年度以降の見込み数を算出しています。

（進捗状況）											
区分	単位	H24 計画	H24 実績	達成率	H25 計画	H25 実績	達成率	H26 計画	H26 実績	達成率	H27 計画
介護・訓練 支援用具	件／年	33	46	139.4	33	44	133.3	33	37	112.1	47
自立生活支 援用具	件／年	101	93	92.1	101	93	92.1	101	75	74.3	97
在宅療養等 支援用具	件／年	89	77	86.5	89	82	92.1	89	83	93.3	89
情報・意思疎 通支援用具	件／年	91	108	118.7	91	92	101.1	91	61	67.0	1,828
排せつ管理 支援用具	件／年	5,973	7,134	119.4	5,973	7,819	130.9	5,973	8,032	134.5	7,783
合計	件／年	6,287	7,458	118.6	6,287	8,130	129.3	6,287	8,288	131.8	9,844

〔傾向〕

日常生活用具給付事業のうち、「介護・訓練支援用具」、「自立生活支援用具」、「在宅療養等支援用具」、「情報・意思疎通支援用具」は、概ね計画どおり推移していますが、ストーマ装具等を給付する「排せつ管理支援用具」の給付実績が、計画を大きく上回って推移しています。